

アンケート調査結果の概要

【アンケート調査配布回収状況等】

- ★ 調査対象 : 20歳以上の市民2,000人
- ★ 調査方法 : 郵送による配布・回収
- ★ 回収結果 : 762人 (38.1%)
- ★ 調査期間 : 平成27年12月

(1) 居住者の属性

① 居住校区

・隈府小20.3%、泗水小16.3%、菊池北小12.3%、七城小11.2%と多くなっている。

② 年齢

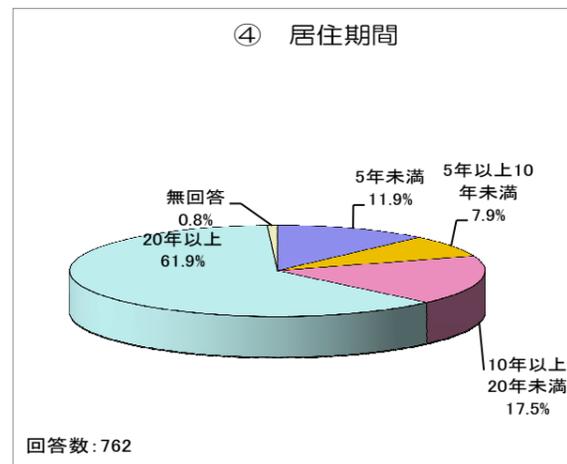
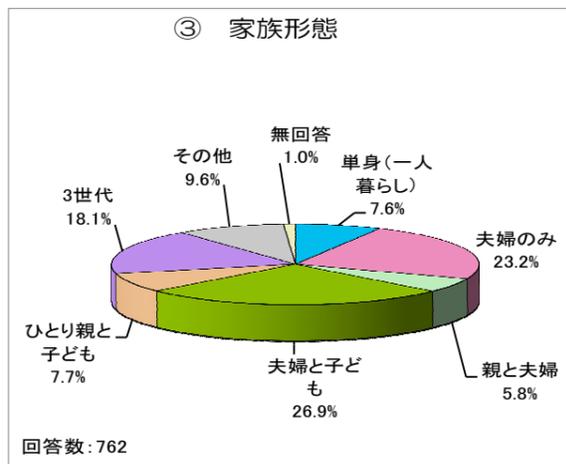
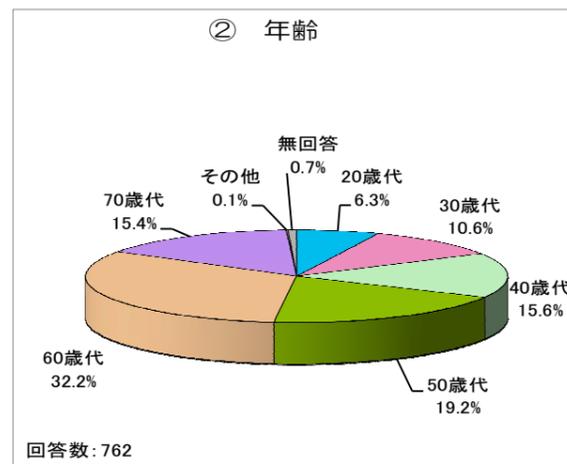
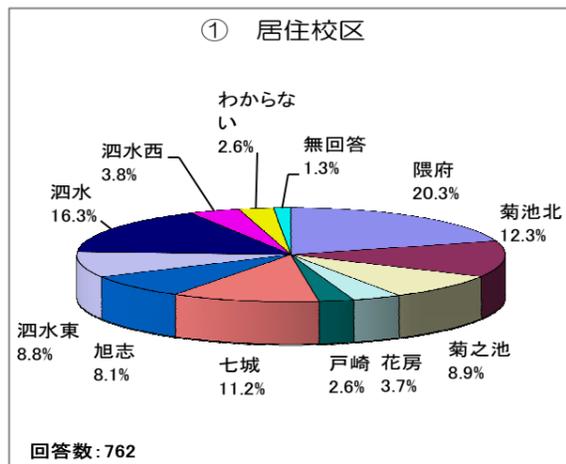
・60歳代が32.2%と最も多く、続いて50歳代19.2%など、中高年が多い。

③ 家族形態

・夫婦と子どもが26.9%、夫婦のみが23.2%と拮抗しており、単身世帯7.6%とあわせ、約30%が2人以下世帯となっている。

④ 居住期間

・20年以上が61.9%と多く、5年未満は11.9%となっている。10年間で約20%の人が入れ替わる可能性がある。



(2) 日常の行動範囲

① 外出の頻度

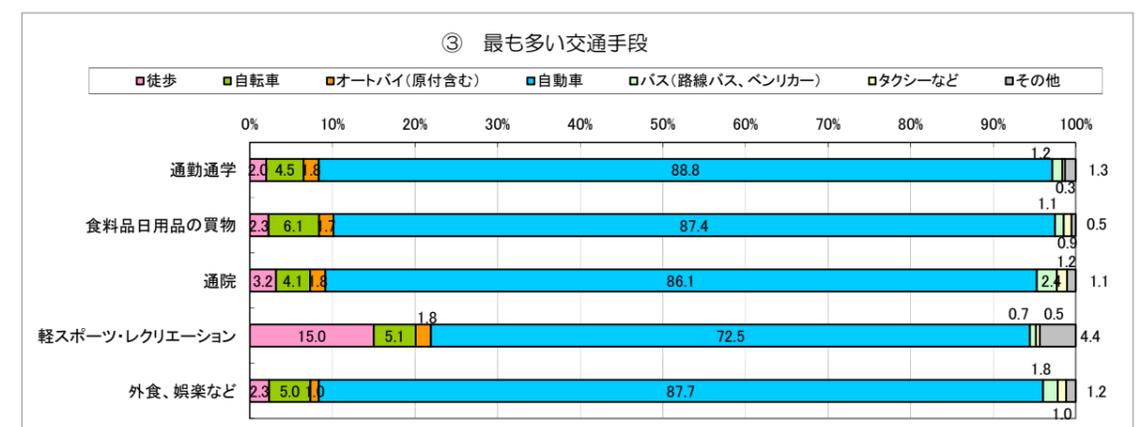
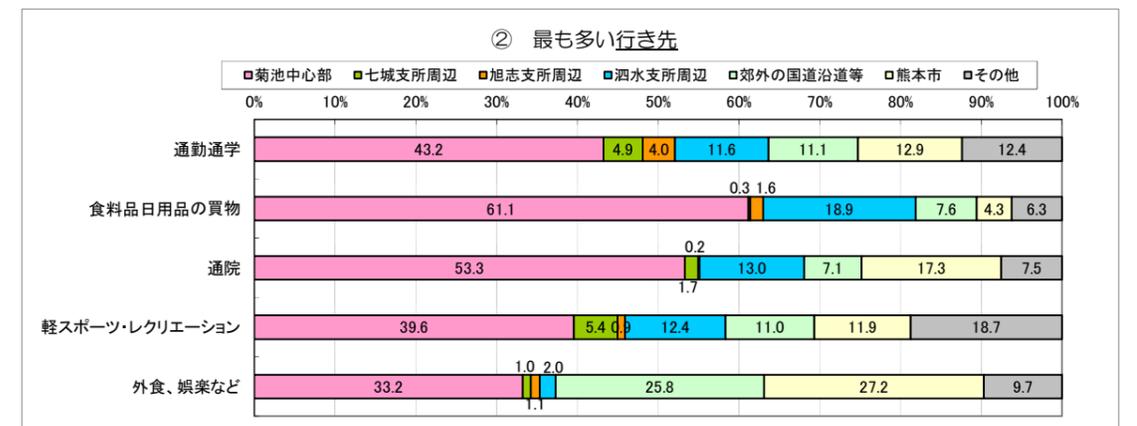
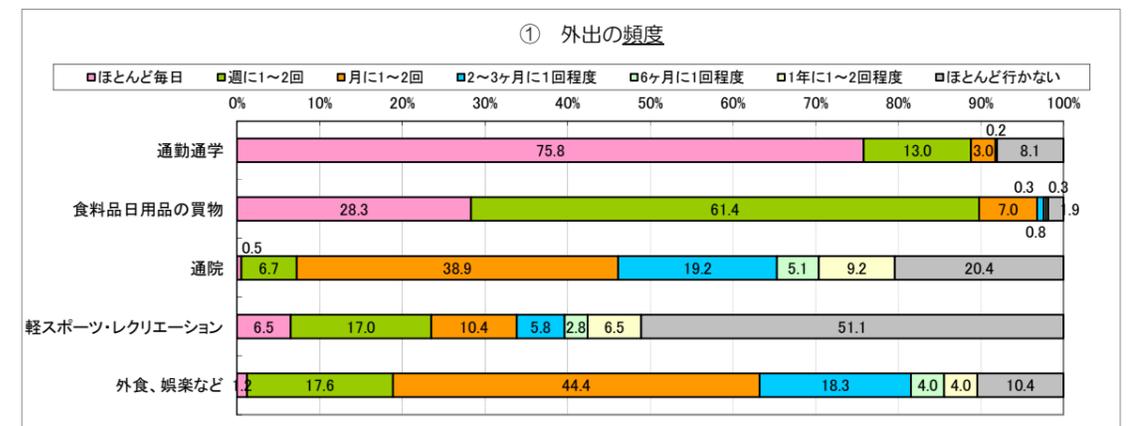
・日用品の買い物は週1~2回、通院、外食・娯楽は月1~2回が最も多くなっている。軽スポーツ・レクはほとんど行かないという回答が多い。

② 目的別最も多い行き先

・各目的とも、菊池中心部が多く、特に日用買物、通院の割合が高くなっている。泗水支所周辺は日用買物の割合がやや高く、熊本市は外食・娯楽、通院の割合がやや高くなっている。

③ 最も多い交通手段

・各目的とも自家用車が圧倒的に多く、レクリエーション以外は約88%程度を占める。続いて自転車が多いが割合は5%程度である。バスの利用は2%程度と少ない。



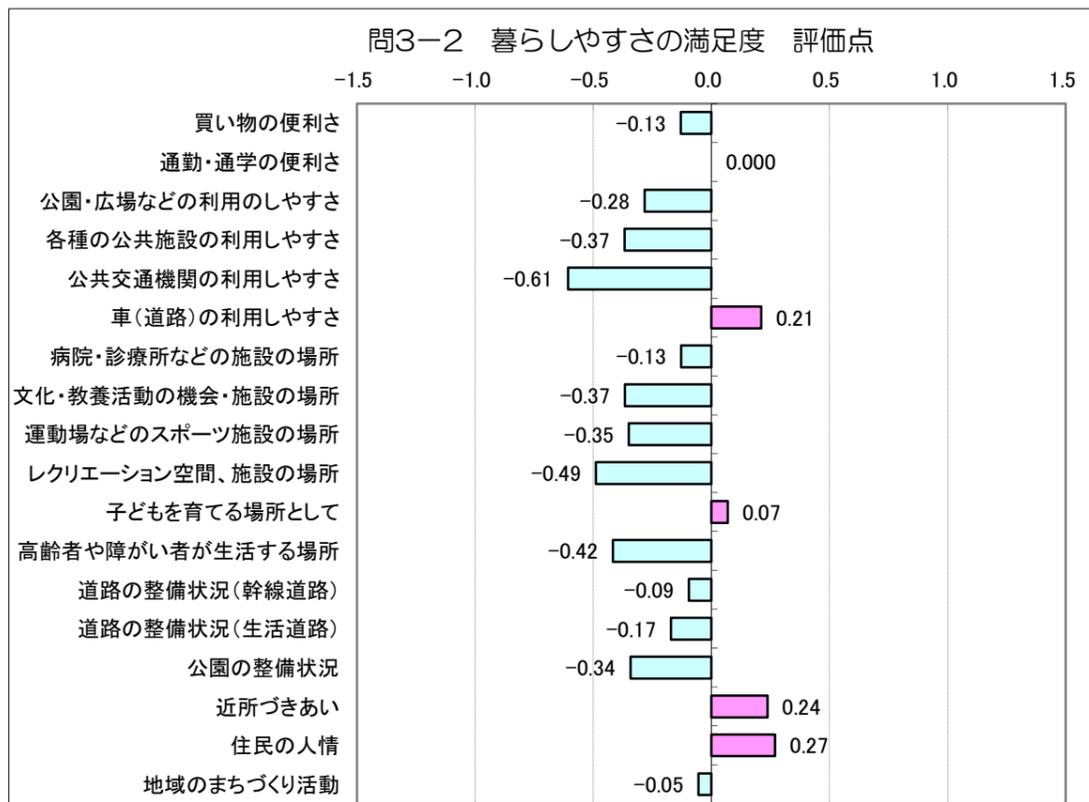
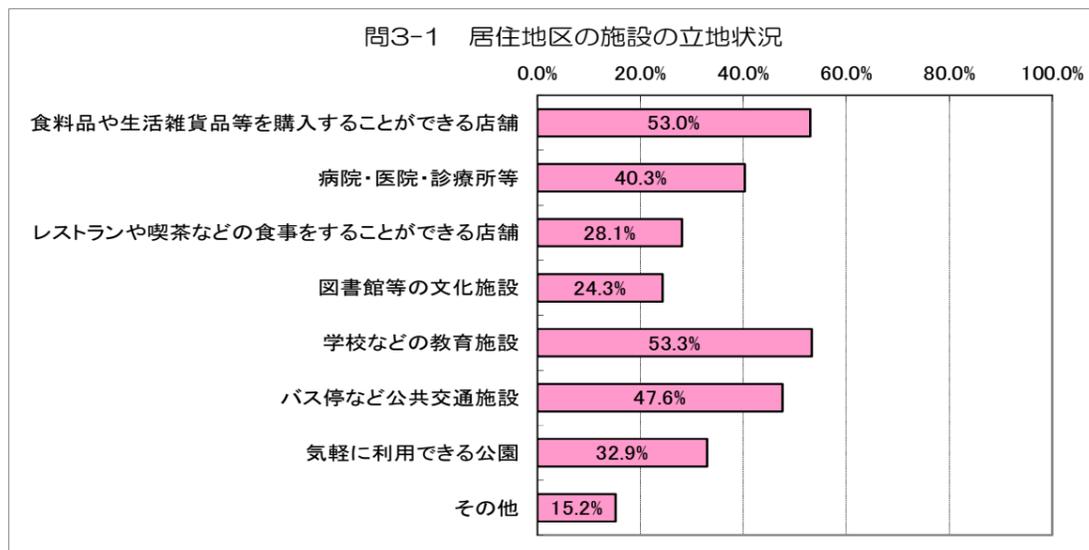
(3) 居住地区の環境について

①居住地区周辺の施設等の立地状況（複数回答）

- 学校、日用食料品店舗等の立地割合が高いが、50%強の数字であり、それほど高い数字ではない。半分弱の世帯では、徒歩圏に日用品店舗が立地していない状況にある。
- また、日常的な施設としては公園の立地が少ないことが特徴である。

②暮らしやすさの満足度

- プラス（満足）評価のものは、住民の人情、近所付き合い、車の利用のしやすさ、子育ての場所の順である。
- マイナス（不満）評価のものは、公共交通、レクリエーションの場、高齢者等の場、公共施設、文化施設等の利用である。



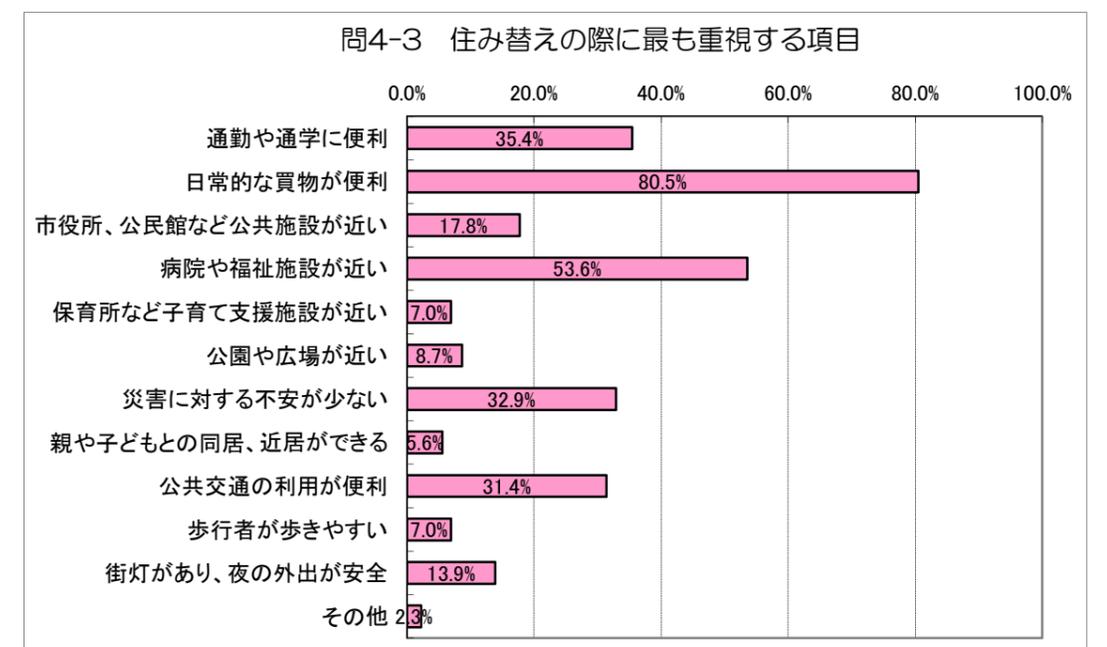
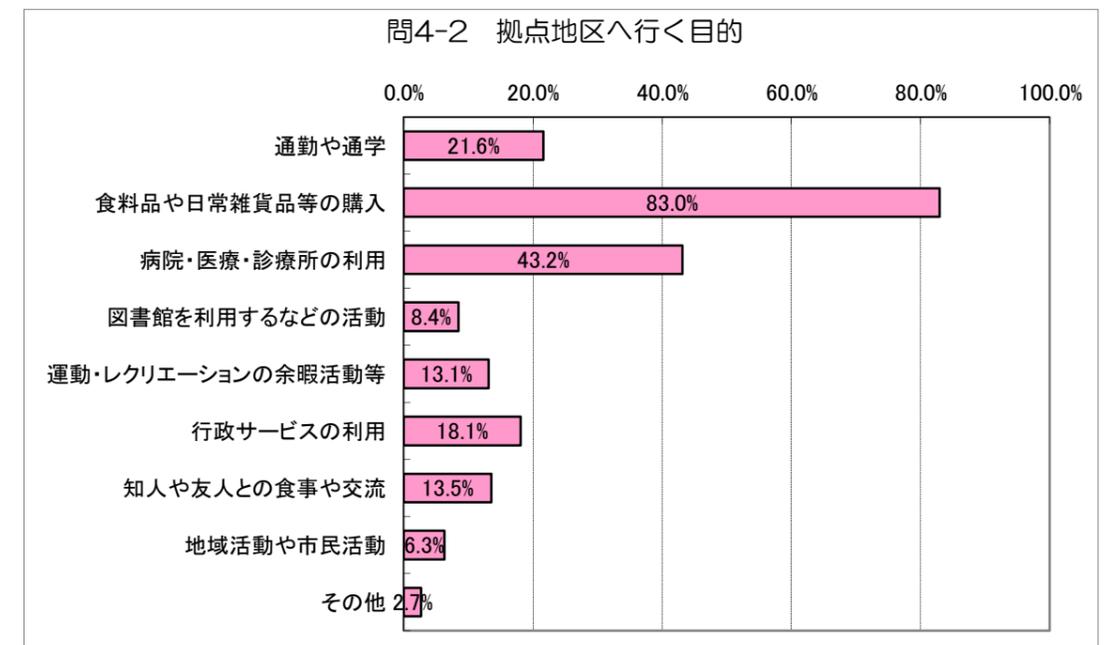
(4) 拠点地区について

①拠点地区へ行く目的（複数回答）

- 中心拠点や地域拠点に行く目的としては、食料品等の購入が83%と最も多く、続いて通院43%となっている。この2つの目的が多い。
- このほか、通勤・通学、行政サービス利用、食事、余暇活動の順となっている。

②住み替えの際に重視する項目

- 地域拠点等への住み替えの可能性、地域拠点周辺に人口を集める方策を探るための設問である。
- 買い物、病院、通勤・通学の順であり、拠点に行く目的とほぼ一致する。続いて災害等への安全性、公共交通の利便性があげられており、このような点への対応が望まれる。



(5) 今後のまちづくりについて

①市のまちづくりの課題（複数回答）

- ・高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりが約64%と特に高く、続いて中心市街地の活性化、安全なまちづくり、個性あるまちづくりが40%前後と続いている。

②コンパクトな都市づくりについて

- ・拠点地区に身近な施設を揃える、自動車に依存しない都市づくりが高い割合を示す。公共施設の有効活用が続いている。
- ・このようなことから、コンパクトシティの考え方が高い支持をされていると考えられる。

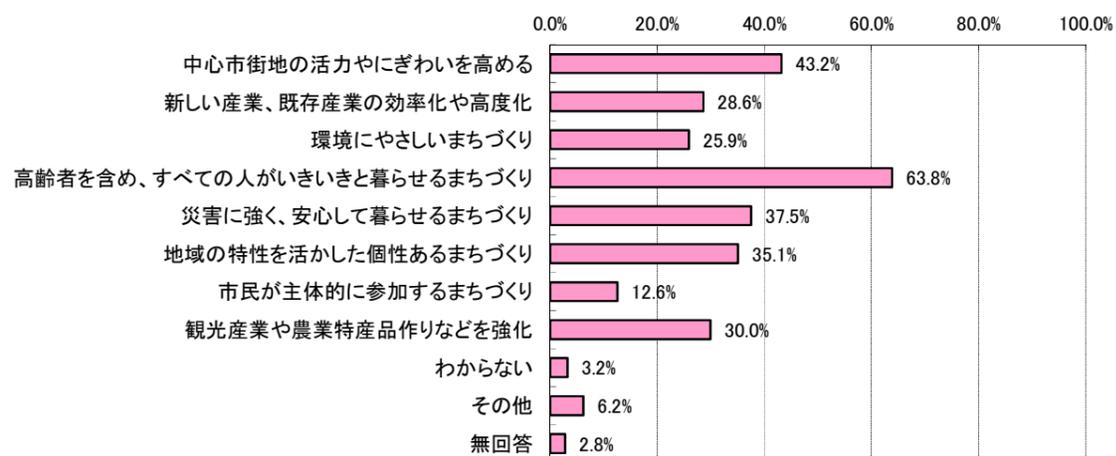
③各拠点の方向性について

- ・中心拠点と地域拠点の役割分担の明確化、中心拠点だけでなく、地域拠点の充実などの割合が高く、中心拠点と地域拠点のバランスのとれた計画づくりが必要とされている。

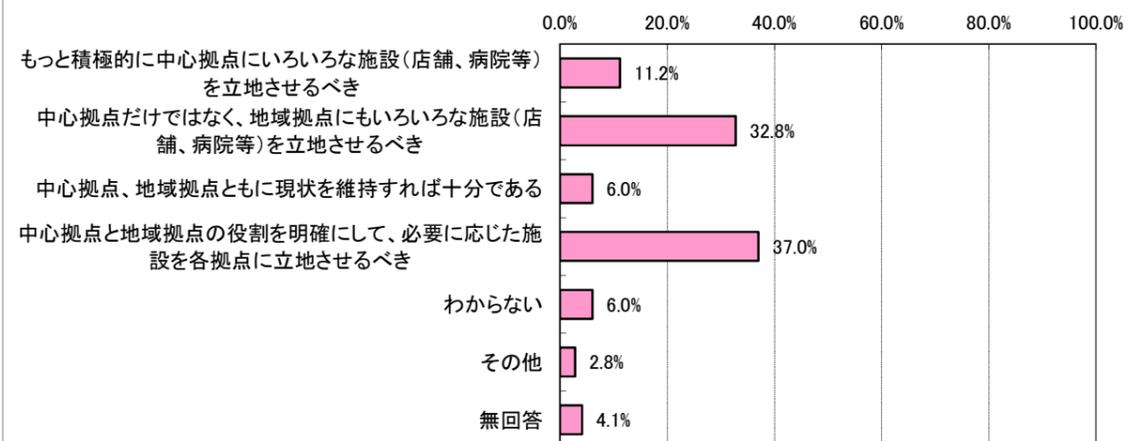
④幹線道路沿道への大型商業施設の誘導について

- ・賛成と反対の割合がほぼ同数であり、評価が割れている。
- ・自由意見においても、中心市街地の活性化という意見と、大型店の誘致要望の意見がそれぞれ出されている。
- ・地域雇用のため、若者が集まる施設としての大型店の期待もあり、中心市街地の商業地と大型店が共存できるようなまちづくりが必要とされている。

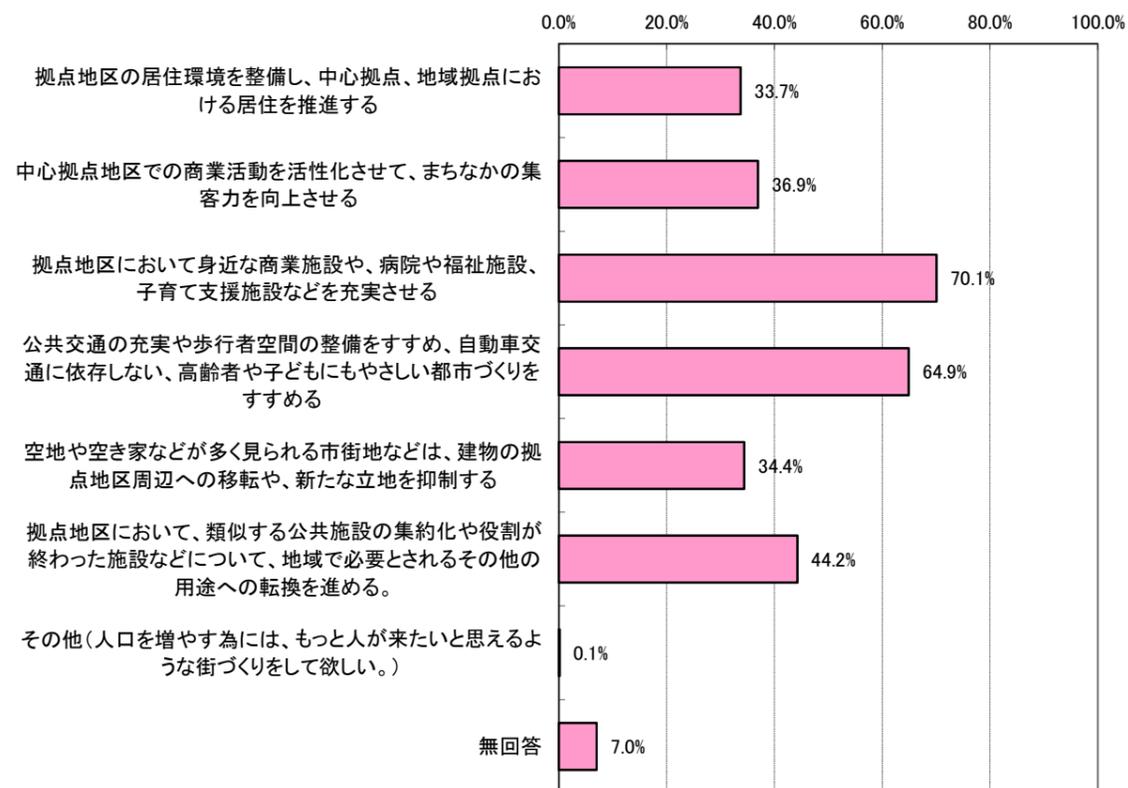
問5-1 市のまちづくりの課題



問5-3 各拠点の方向性について



問5-2 コンパクトな都市づくりについて



問5-4 幹線道路沿道などの大型商業施設建設について

